

Panasonic

D-HEMS サポートマニュアル 虎の巻



はじめに

- ・本マニュアルやモニター画面の表示ではホームサーバーを「本体」と記載することがあります。
- ・発生する現象ごとに複数の対策法を記載しています。解決するまで順番にすべての項目を試してください。
- ・直近1年間にあった電話問い合わせのうち、**69%**が本マニュアルを読むことで解決できます
- ・本マニュアルはD-HEMS4での手順を中心に記載しています。
- ・D-HEMS3での手順が異なる場合は、以下のマークのあとにD-HEMS3用の手順を記載しています。

D-HEMS3 D-HEMS3用の手順や、確認項目

各モデルの識別方法

D-HEMS4



D-HEMS3



商品名	ホームナビゲーション
製品品番	HF-MC10A2DH
モニター色	白
モニター品番	HF-MD10A2DH
ホームサーバー品番	HF-MS200A (HF-MS200ADH)

※モニター品番は、モニターの背面に記載

商品名	住宅機器コントローラー
製品品番	HF-MC10A1DH
モニター色	黒
モニター品番	HF-MD10A1DH
ホームサーバー品番	HF-MS100A (HF-MS100ADH)

※モニター品番は、モニターの背面に記載

接続対応機器一覧

最新の接続対応機器はスマートフォン等で以下のQRコードを読み取って確認してください。

D-HEMS4



D-HEMS3



目次

エコレポートの全ての項目でエラー表示

①ルーターHUB間のLANケーブル未接続	4
②ONU～ルーター～HUB間のLAN配線が間違っている	5
③複数のルーターを設置している	5
④ポケットWi-Fiを使用している	6
⑤HUBの状態が異常になっている	6
⑥HUBのマルチキャストコントロールスイッチがONになっている	7
⑦Softbank Air 等を使用している	7
⑧分電盤の計測ユニットの通信が停止している	8
⑨Panasonicのテレビ(VIERA)にLANケーブルを接続している	9
⑩エリーパワー蓄電池の通信装置・リモコンが通信異常	9

エコレポートの蓄電池・太陽光発電がエラー表示

①蓄電池（エリーパワー）を試運転する前に機器登録した	10
②蓄電池（エリーパワー）の通信装置が正常に通信できていない	11
③蓄電池のリモコンが正常に通信できていない	11

エコレポートの売電・買電がエラー表示

①分電盤の計測ユニットの通信が停止している	12
②HUBの状態が異常になっている	12

エコレポートの電力値が実際の電力値と合っていない

①C Tが正しく施工されていない	13
②分電盤・エネファームの設定が間違っている	13

ホームサーバー(本体)とモニターが接続できない

事前確認事項	14
①直接接続で接続できない（状態コード：D 0 0 1／D 0 1 1）(1)	15
②直接接続で接続できない（状態コード：D 0 0 1／D 0 1 1）(2)	15
③直接接続で接続できない（状態コード：D 0 0 1／D 0 1 1）(3)	15
④直接接続で接続できない（状態コード：D 0 0 1／D 0 1 1）(4)	16
⑤直接接続で接続できない（状態コード：D 0 0 1／D 0 1 1）(5)	17
⑥直接接続で接続できない（状態コード：D 0 0 1／D 0 1 1）(6)	18
⑦直接接続で接続できない（状態コード：D 0 0 1／D 0 1 1）(7)	19
①A P接続で接続できない（状態コード：A 0 0 1／A 0 1 1）(1)	20
②A P接続で接続できない（状態コード：A 0 0 1／A 0 1 1）(2)	20
③A P接続で接続できない（状態コード：A 0 0 1／A 0 1 1）(3)	20
④A P接続で接続できない（状態コード：A 0 0 1／A 0 1 1）(4)	21
⑤A P接続で接続できない（状態コード：A 0 0 1／A 0 1 1）(5)	22

テレビが映らない

①同軸ケーブルが接続されていない	23
②B-CASカードが正しく挿入されていない	23
③B-CASカードを紛失した	23
④ホームサーバー(本体)を再起動する	23
⑤ケーブルテレビを契約している	24
⑥ひかりTV／光テレビを契約している	24
⑦BS／CS放送（有料放送）が見られない	24

目次

テレビの映像が途切れる

①アンテナレベル／無線電波状態の数値が低い	25
②他の機器の無線電波が干渉している	26

インターネットに接続できない

①ルーター・HUB間のLANケーブル未接続	27
②ONU～ルーター～HUB間のLAN配線が間違っている	27
③LANケーブルが正常に配線されていない	28
④日付設定が間違っている	28
⑤エリーパワー蓄電池の通信装置・リモコンが通信異常	29
⑥Panasonicのテレビ(VIERA)にLANケーブルが接続されている	29

エアコン／ガス給湯器／エコキュートが操作できない

①エアコンが通信異常になっている	30
②ダイキンエアコンが操作できなくなつた	30
③機器検索でエアコン／ガス給湯器／エコキュートが見つからない	30
④HUBが通信異常になっている	30

シャッター／電気錠が操作できない

①IP/JEM-A変換アダプターの設定が間違っている	31
②電気錠が施錠はできるが解錠できない	31
③操作できない原因を切り分ける（チェックモード）	32

LINE連携ができない

①iPhoneでLINE連携ができない	33
---------------------	----

YouTubeが視聴できない

①ブラウザの動作モードがノーマルになっている	34
------------------------	----

ホームサーバー（本体）のランプが点灯／点滅している

ホームサーバー（本体）のランプの状態確認	35
----------------------	----

よくある質問

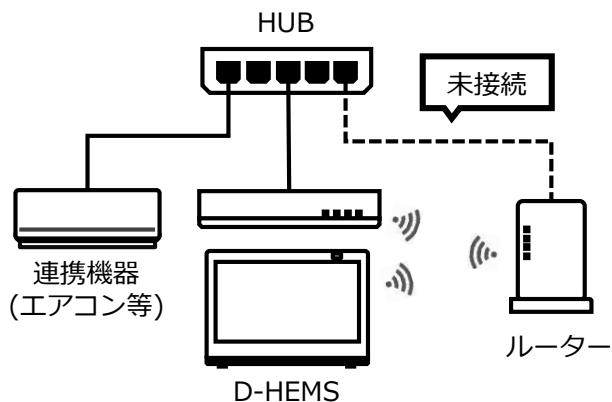
よくある質問	36
--------	----

エコレポートの全ての項目でエラー表示

インターネット契約以降、エラーが発生するようになった場合、①、②、③の内容をご確認ください。

① ルーター・HUB間のLANケーブル未接続

- 1 連携機器が接続されているHUBとルーターがLANケーブルで接続されているか確認する



ホームナビゲーションの本体をルーターに無線接続している場合、有線接続に戻したほうが通信が安定します。
有線接続へ戻す場合は手順4以降を実施してください。

D-HEMS3

無線接続への切替はできないため、手順4以降の操作は必要ありません。

- 4 ホーム画面で「設定」をタップ

- 5 「ネットワーク／無線設定」をタップ

- 6 「詳細設定」をタップ

- 7 「接続方法の変更」をタップ

- 8 「接続方法を変更する」をタップ

- 9 「接続開始」をタップし、「本体と接続しました」が表示されるまで待つ

- 2 未接続の場合、ルーターを情報ボックスに入れ、LANケーブルを接続する

- ・ LANケーブルはルーターのLANポートとHUBの空いているポートに接続する

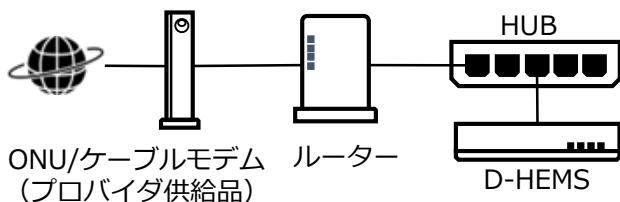
- 3 エコレポートを確認する

- ・正常に通信ができるようになるまで、2時間ほどかかることがあります
- ・時間がかかる場合は、HUBの電源を入れ直してください

エコレポートの全ての項目でエラー表示

② ONU～ルーター～HUB間のLAN配線が間違っている

1 ONUからHUBの配線を確認する



チェックポイント

- ONU→ルーター→HUBの順番に有線接続されている（ONUとHUBが直接接続されていない）ことを確認
- ONUからのLANケーブルは、ルーターのWAN（インターネット）ポートへ差し込む

2 壁のHUB電源スイッチを切り、10秒後に入にする

3 エコレポートを確認する

- ルーターはルーター(RT)モードに設定する
- HUBのランプが点滅していることを確認（点滅していない場合）
 - LANケーブルが確実に差し込まれているか
 - LANケーブルに断線などがないか

③ 複数のルーターを設置している

1 複数のルーターを設置する場合は、右図の接続になっているか確認する

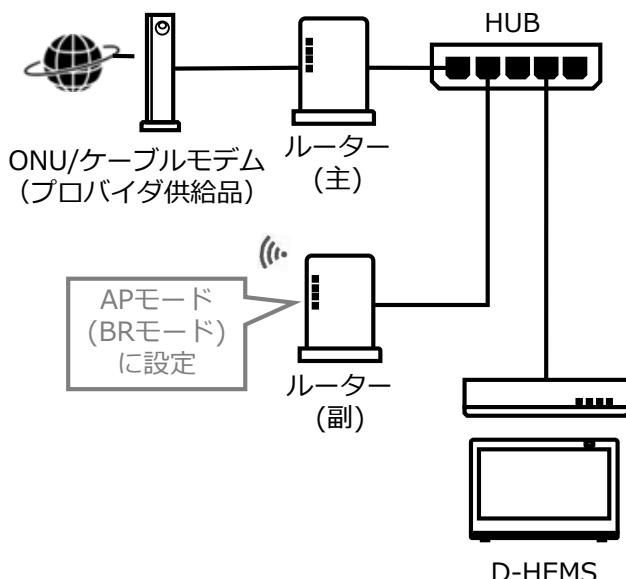
- 右の図とチェックポイントを参考に確認してください

2 ルーター(副)をアクセスポイント(AP)モードに変更する

- ルーターのモード変更方法は、各ルーターの取扱説明書を参照してください。
- ルーター(主)はAPモードにしないこと
- APモードは、メーカーによってはBRモードという名前になっています

3 ルーター(主) → HUB → ルーター(副)の順に電源を入れていく

4 エコレポートを確認する



チェックポイント

- ONU→ルーター→HUBの順番に有線接続されている（ONUとHUBが直接接続されていない）ことを確認
- ONUに接続されるルーター1台のみがルーター(主)となる
- ONUからのLANケーブルは、ルーター(主)のWAN（インターネット）ポートへ差し込む
- ルーター(主)のLANポートとHUBをLANケーブルで接続する
- 追加するルーター(副)のWANポート（インターネットポート）にHUBからのLANケーブルを接続する

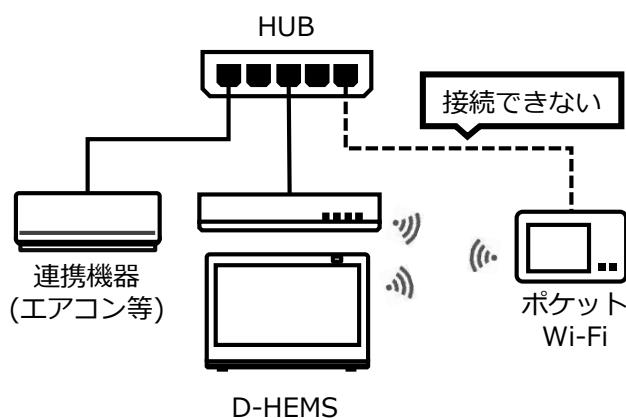
エコレポートの全ての項目でエラー表示

ポケットWi-Fiを使用すると、宅内の連携機器（分電盤等）と通信ができなくなります。
ポケットWi-Fiは使用しないでください。

④ ポケットWi-Fi を使用している

D-HEMS3 ポケットWi-Fiとは接続できないため、本項目は確認不要です。
「⑤HUBの状態が異常になっている」を確認してください。

1 インターネット環境に ポケットWi-Fiを使用していないか 確認する



- ・ポケットWi-Fiは、LANポートがなく、
HUBに接続出来ないため**使用出来ません**
- ・有線接続へ戻す事でエコレポートは復帰します

2 ホーム画面で「設定」をタップ

3 「ネットワーク／無線設定」を タップ

4 「詳細設定」をタップ

5 「接続方法の変更」をタップ

6 「接続方法を変更する」をタップ

7 「接続開始」をタップし、 「本体と接続しました」が表示され 「ホーム画面」になるまで待つ

8 「エコレポート」を確認する

⑤HUBの状態が異常になっている

1 壁のHUB電源スイッチを切り、 10秒後に入にする

- ・HUBのLINKランプが点滅していることを確認

2 ホームサーバー(本体)の 電源コードを抜き、10秒後に 挿し戻す

3 エコレポートを確認する。

エコレポートの全ての項目でエラー表示

HUBの設定が間違っている場合にも、エコレポートや機器連携に影響を及ぼします。

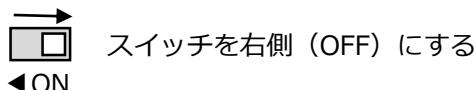
⑥HUBのマルチキャストコントロールスイッチがONになっている

1 HUBのマルチキャストコントロールスイッチがOFFになっていることを確認する

チェックポイント

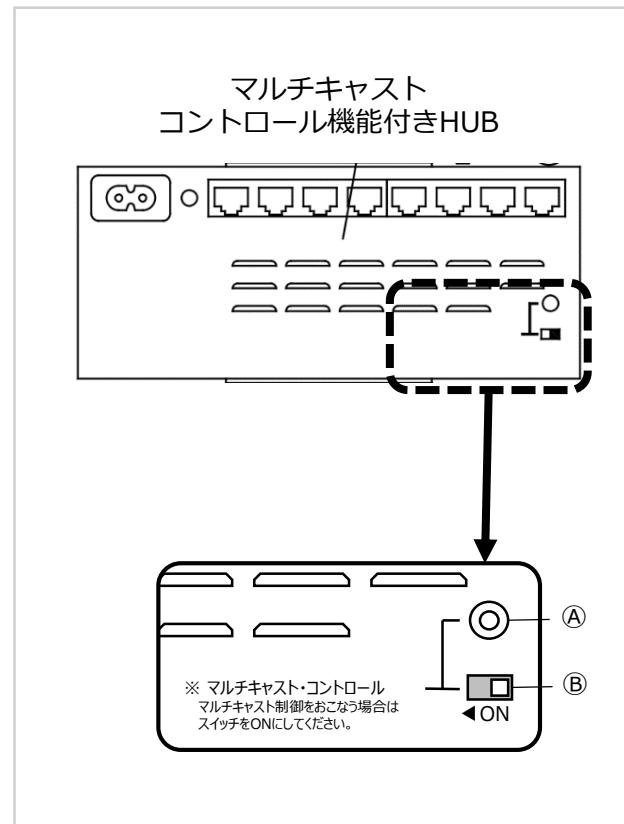
- 図中Ⓐのスイッチが右側(OFF)になっていることを確認する
- 図中ⒶのマルチキャストLEDが点灯していないことを確認する

2 ONになっている場合は、OFFにする



3 壁のHUB電源スイッチを切り、10秒後に入にする

4 エコレポートを確認する。



⑦Softbank Air 等を使用している

Softbank Air、docomo home 5G、Speed Wi-Fi HOME 5Gなどを契約時に、D-HEMSのネットワーク設定を変更してしまい、エコレポートや機器操作がエラーになることが多く見られます。改善には、Softbank Air等とHUBをLANケーブルで接続する必要があります。

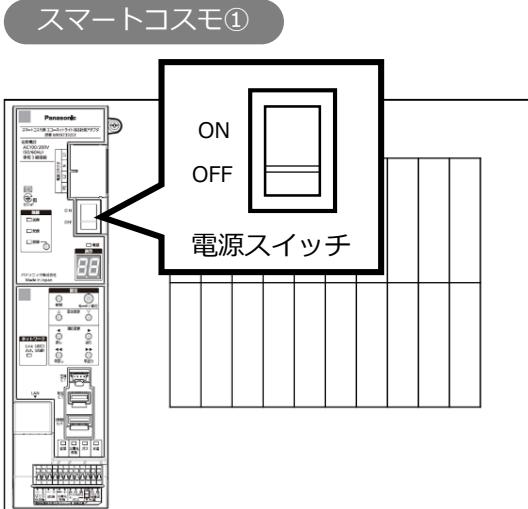
「① ルーター・HUB間のLANケーブル未接続(P.4)」を参照し、「ルーター」を「Softbank Air等」と置き換えて考え、作業をしてください。

エコレポートの全ての項目でエラー表示

蓄電池がない住宅で、エコレポートがすべての項目でエラー表示になった場合、蓄電池がある住宅で、蓄電池と太陽光発電以外（使用電力、売電、買電）がエラーとなつた場合は、分電盤（スマートコスモ）の計測ユニットをリセットすることで改善する場合があります。

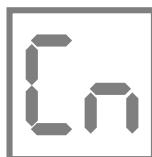
⑧分電盤の計測ユニットの通信が停止している

1 計測ユニットの電源をOFFして、約10秒後にONにする



電源スイッチをOFFし、10秒後にONにする

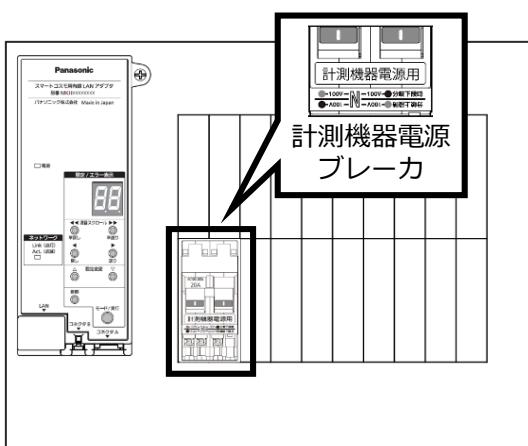
2 表示窓に「Cn」の表示が出ることを確認



「Cn」が表示されない場合、他の表示が出る場合は、スマートコスモ（分電盤）のお問い合わせ窓口にご相談ください。

3 エコレポートを確認する

スマートコスモ②



計測機器電源ブレーカを「切 (○)」にし、10秒後に「入 (|)」にする

エコレポートの全ての項目でエラー表示

⑨ Panasonicのテレビ（VIERA）にLANケーブルを接続している

宅内にPanasonic のテレビ(VIERA)があり、LANケーブルが接続されている状態で、VIERAのネットワーク設定が「無線LAN」となっていると、宅内ネットワーク全体に影響が出ることがあります。その場合、LANケーブルを抜くか、ネットワーク設定を「有線（LANケーブル）」に変更する必要があります。

1 VIERAにLANケーブルが接続されていないか確認する

LANケーブルが接続されていた場合は、VIERAの設定を「有線」にする必要があります。手順2を実施してください。

2 VIERAのネットワーク設定を「有線」に変更する

VIERAのリモコンで以下の操作を実施

- ① [メニュー]ボタンを押す
- ② 「ネットワーク設定」を選択
- ③ 「ネットワーク接続」を選択
- ④ 「詳細設定」を選択
- ⑤ 「有線（LANケーブル）」を選択

※操作はモデルによって異なる場合があります
操作が異なる場合は、ビエラのご相談窓口までお問い合わせください。

無線 LAN を使用したい場合は、設定を変更せずに LANケーブルを抜いてください。

3 エコレポートを確認する

⑩ エリーパワー蓄電池の通信装置・リモコンが通信異常

エリーパワー製蓄電池が設置されている場合、蓄電池の通信装置、リモコンを再起動することで改善することがあります。

エコレポートの蓄電池・太陽光発電がエラー表示の「②蓄電池（エリーパワー）の通信装置が正常に通信できていない」(P.11)と「③蓄電池のリモコンが正常に通信できていない」(P.11)を参照し、通信装置、リモコンの再起動を試してください。

エコレポートの蓄電池・太陽光発電がエラー表示

エコレポートで蓄電池と太陽光発電の両方または片方のみがエラー表示となっており、売電・買電が正常に表示されている場合は、分電盤からの情報（売電・買電）を正しく取得できているので、D-HEMSは正常に動作しています。エラーの原因としては、**蓄電池側の通信異常が推測されます**。

①～③の手順でも解決しない場合、手順や状態が分からぬ場合は、**蓄電池施工業者または蓄電池メーカー**窓口へお問い合わせください。

①蓄電池（エリーパワー）を試運転する前に機器登録した

エリーパワー蓄電池は試運転実施中に機器固有の識別番号が振られる仕様となっており、試運転前には識別番号が振られていません。試運転前にD-HEMSに機器登録すると、試運転後は識別番号が変わるためにD-HEMSからは別の機器として見えるようになり、正常に通信ができなくなります。

エリーパワー蓄電池の登録は、必ず試運転が完了してから実施してください。

蓄電池の試運転後にエコレポートの蓄電池と太陽光発電（またはどちらか一方）にエラー表示が発生するようになった場合は、以下の手順で機器の再登録を実施してください。

D-HEMS3

D-HEMS3では本項目を確認する必要はありません。

「②蓄電池（エリーパワー）の通信装置が正常に通信できていない」(P.11)、

「③蓄電池のリモコンが正常に通信できていない」(P.11)をご確認ください

1 ホーム画面の「設定」をタップ

2 「その他の設定」をタップ

3 「施工設定」を3秒以上押す

4 「機器登録／解除」をタップ

・機器検索が完了するまで待つ

5 「発電／蓄電」タブをタップ

チェックポイント

・蓄電池と太陽光発電で接続エラー（！）が表示されている機器がある
・未登録（未）の蓄電池と太陽光発電がある

・蓄電池と太陽光発電が登録済（済）で見つかる場合は、「②蓄電池の通信装置が正常に通信できていない」(P.11)、「③蓄電池のリモコンが正常に通信できていない」(P.11)を確認してください

6 エラー（！）の表示されている蓄電池、太陽光発電をタップし、「登録解除」をタップする

太陽光発電 (MACアドレス)
接続先=蓄電池

蓄電池 (MACアドレス)

未 太陽光発電 (MACアドレス)
接続先=蓄電池

未 蓄電池 (MACアドレス)

- 登録解除した機器はリストから消去されます
- 間違った機器を登録していないかも確認
- エラー（！）がなくなれば手順7へ

7 未登録の蓄電池と太陽光発電をタップし、登録済にする

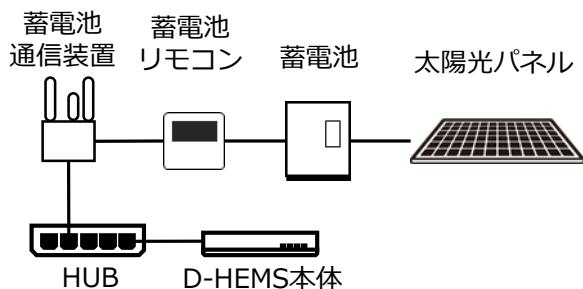
マークが（済）に変わっていることを確認

8 エコレポートを確認する

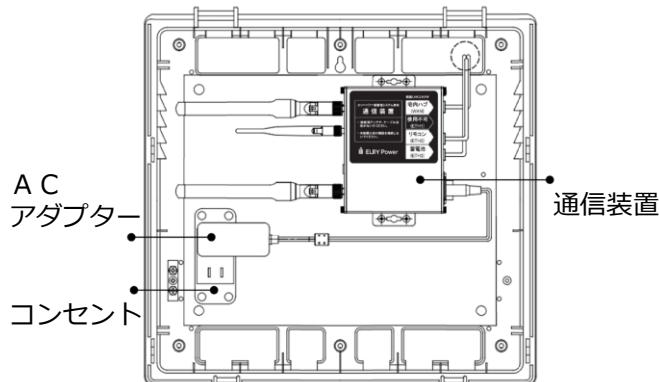
エコレポートの蓄電池・太陽光発電がエラー表示

②蓄電池（エリーパワー）の通信装置が正常に通信できていない

エリーパワー蓄電池が設置されている場合、事前にHUB、通信装置、蓄電池リモコンの配線が正しく施工されているかご確認ください。



1 蓄電池（エリーパワー）の通信装置を再起動する



- ・通信装置のA Cアダプターをコンセントから外す
- ・10秒後にA Cアダプターをコンセントに挿し戻す
- ・完全に立ち上がるまで2～3分程度かかります

2 エコレポートを確認する

③蓄電池のリモコンが正常に通信できていない

蓄電池のリモコンが通信できない状態になっている可能性があります。
蓄電池のリモコンをリセットしてください。

1 蓄電池のリモコンをリセットする

- ・リセット手順が分からない場合は、
蓄電池メーカーへお問い合わせください

2 エコレポートを確認する

改善しない場合

- ・蓄電池メーカーへお問い合わせください

エコレポートの売電・買電がエラー表示

エコレポートで売電・買電がエラー表示となっており、蓄電池などが正常に表示されている場合は、**分電盤側の通信異常が想定されます。**

D-HEMSは正常に動作していますので、①,②の手順でも解決しない場合や、解決手順、状態が分からぬ場合、**分電盤施工業者または窓口へお問い合わせください。**

①分電盤の計測ユニットの通信が停止している

エコレポートの全ての項目がエラー表示の「⑧分電盤の計測ユニットの通信が停止している」(P.8)を参照してください。

②HUBの状態が異常になっている

1 壁のHUB電源スイッチを切り、
10秒後に入にする

2 エコレポートを確認する

改善しない場合

分電盤施工業者または分電盤メーカー窓口へ
お問い合わせください。

MEMO

エコレポートの電力値が実際の電力値と合っていない

エコレポートの項目が実際の電力値と合わない場合、D-HEMSは分電盤が取得したデータをそのまま表示しているため、原因は分電盤のCTの施工不良や設定ミスであると推測されます。

以下の①、②を確認の上、分電盤施工業者または分電盤メーカーにお問い合わせください。

発生事例

項目	実際の値と合わない原因
太陽光発電	<ul style="list-style-type: none">・ CT施工不良（逆付け、取付位置違い、嵌合不良など）・ CT異常・ 分電盤 計測ユニットの設定ミス（蓄電池パワコン分を計測していた）・ D-HEMSでの全量買取、余剰買取、2系統の設定・登録ミス
買電	<ul style="list-style-type: none">・ CT施工不良（逆付け、取付位置違い、嵌合不良など）・ CT異常
売電	<ul style="list-style-type: none">・ CT施工不良（逆付け、取付位置違い、嵌合不良など）・ CT異常
エネファーム発電	<ul style="list-style-type: none">・ CT施工不良（逆付け、取付位置違い、嵌合不良など）・ CT異常・ 分電盤 計測ユニットの設定ミス、エネファーム施工ミス

① CTが正しく施工されていない

1 主幹CT、特定CTが正しく施工されているか確認する

分電盤の施工説明書を参照の上、ご確認ください。
わからない場合は、分電盤施工業者または分電盤メーカーにお問い合わせください。

よくある施工ミス

- ・ CTの向きが逆になっている
- ・ CTの設置位置が間違っている
- ・ CTの留め具を「カチッ」と音がするまで確実に締めていない
- ・ 特定CTをL1相（赤電線）へ接続していない

2 エコレポートを確認する

計測設備について

- ・ 100V→200V、太陽光増設時、ブレーカ電圧変更や発電設備増設時は説明書に従い、分電盤の計測設定変更を実施ください
- ・ 詳細は施工説明書を参照してください

②分電盤・エネファームの設定が間違っている

1 分電盤・エネファームの設定を確認する

チェックポイント

- ・ 100Vエネファームが設置されている場合に、分電盤、エネファームの施工・設定ミスが散見されます
- ・ 分電盤施工業者、エネファーム施工業者へお問い合わせください

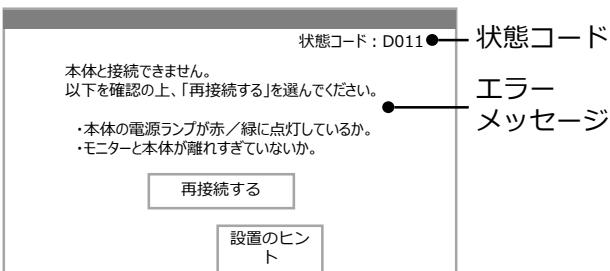
2 エコレポートを確認する。

ホームサーバー(本体)とモニターが接続できない

モニター電源を入れた際に本体～モニター間の接続が出来ない場合は以下の内容をご確認ください。

事前確認事項

1 接続出来なかった際に画面に表示される状態コードやエラーメッセージを確認する



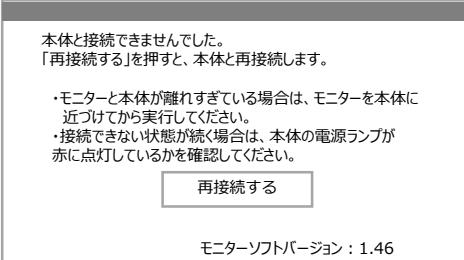
状態コードの意味

状態コード : D 0 1 1
①②③④

桁	コード	意味
① 接続方法	D	直接接続
	A	無線 A P 接続
② -	0	0 固定表示
③ 本体/無線APとの無線接続状況	0	O K
	1	N G
④ 本体とモニター間の通信	1	N G

- 表示されている状態コードとエラーメッセージから原因を推測することができます
- 状態コードごとに対処法が異なりますので対応方法を順番に試し、確認してください

D-HEMS3



モニターソフトバージョン：1.46

- D - H E M S 3 は直接接続のみ対応です
- 「直接接続で接続できない(1)～(7)」(P.15-19)をご確認ください

ホームサーバー(本体)とモニターが接続できない

モニター電源を入れた際に、本体～モニター間の接続が出来ない場合は以下の内容をご確認ください。

① 直接接続で接続できない（状態コード：D001/D011）（1）

ホームサーバー(本体)からモニターまで無線LANが届いていない可能性があります。

- 1 モニターをホームサーバーの近くに移動し、モニターの電源を入れ直す

接続できない場合

「②直接接続で接続できない」をご確認ください

- 2 モニターを元の場所に戻し、再度接続できるか確認する

接続できない場合

手順1で接続できていた場合、電波が届かないことが原因です。

無線LAN中継機（DY-WE20-W）の設置をご検討ください

＜無線LAN中継機でも改善しない場合＞

D-HEMS4では、ルーターや無線APが設置されていれば、モニターをルーターや無線APに接続することで改善する方法もあります

■AP接続への変更手順

- ① ルーター／無線APがHUBにつながっていることを確認する（接続位置はP.5を参照）
- ② 設定 > ネットワーク／無線設定 > 詳細設定を選択
- ③ 接続方法の変更 > その他を選択（その他がない場合は④へ）
- ④ 接続方法③を選択し、「次へ」をタップ
- ⑤ ルーター／APとの接続設定をする

② 直接接続で接続できない（状態コード：D001/D011）（2）

ルーターやHUBの状態が宅内ネットワークに影響を与えている場合あります。

- 1 ルーターが設置されている場合、ルーターの電源を入れ直し、1～2分程度待つ

- 2 壁のHUB電源スイッチをOFFにし、30秒後にONにする

- 3 モニターの電源を入れ直し、接続できるか確認する

③ 直接接続で接続できない（状態コード：D001/D011）（3）

ホームサーバーが正常に起動しているか確認します。

- 1 ホームサーバーの電源ランプが赤か緑に点灯していることを確認

- 2 ホームサーバーの電源ケーブルを抜き、10秒後に挿し戻す

- 3 モニターの電源を入れ直し、接続できるか確認する

ホームサーバー(本体)とモニターが接続できない

④ 直接接続で接続できない (接続コード:D001/D011) (4)

モニターをリセットし、改善するか確認します。

- 1 モニターのロックつまみを下にスライドし、端子ふたを引き出す



- 2 伸ばしたクリップ等を刺し込んでリセットボタンを押す

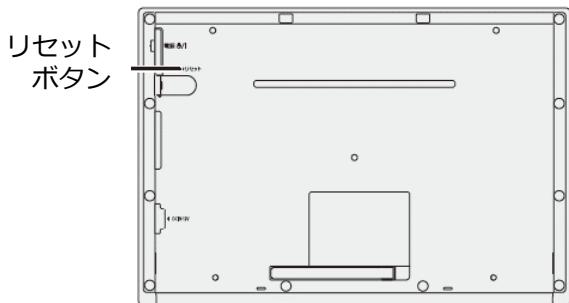
- 3 端子ふたを閉め、ロックつまみを上にスライドする

D-HEMS3 手順3は必要ありません。

- 4 モニターの電源を入れ直し、接続できるか確認する

D-HEMS3

モニター背面にリセットボタンがあります



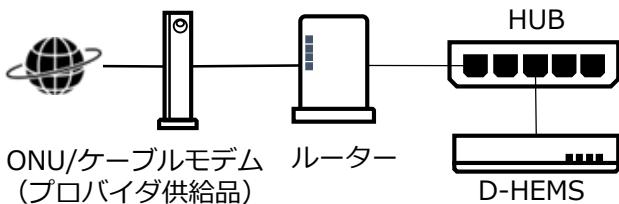
ホームサーバー(本体)とモニターが接続できない

⑤ 直接接続で接続できない（接続コード：D001/D011）（5）

宅内ネットワークの構成が間違っていないか確認してください。

- 1 情報ボックス内にルーターが正しく設置されているか確認し、誤っている場合は是正する

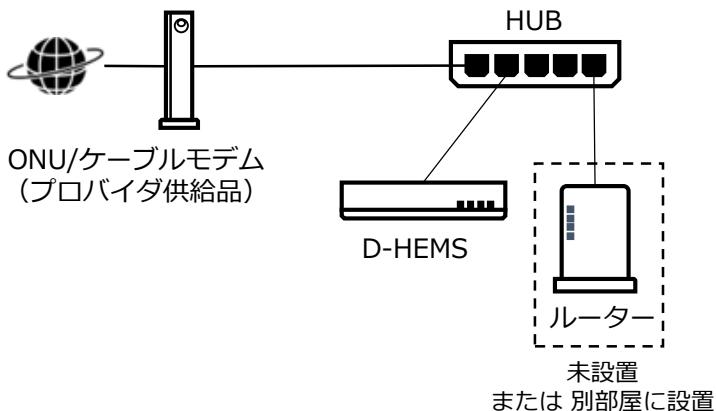
正しい設置



- 2 壁のHUB電源スイッチを切り、10秒後に入にする

- 3 モニターの電源を入れ直し、接続できるか確認する

誤った設置



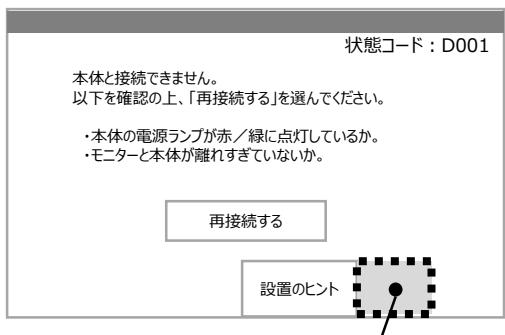
- ONUからHUBに直接LANケーブルを配線したり、ルーターを別部屋に設置していると、HUBに接続された機器と通信できなくなります
- AP(BR)モードに設定されている場合、正しい設置ではRTモードに変更する必要があります

ホームサーバー(本体)とモニターが接続できない

⑥ 直接接続で接続できない（接続コード：D001/D011）（6）

ホームサーバーとモニターのペアリングが解除されている可能性があるので、ペアリングし直します。

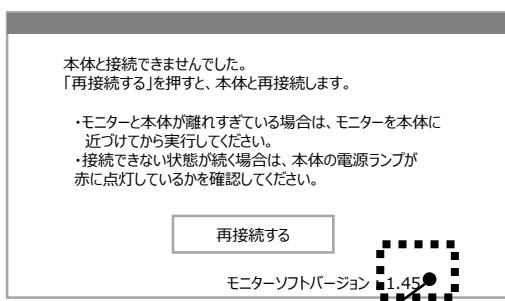
1 「設置のヒント」の右隣りを画面が切り替わるまで長押しする



このあたりを長押しする

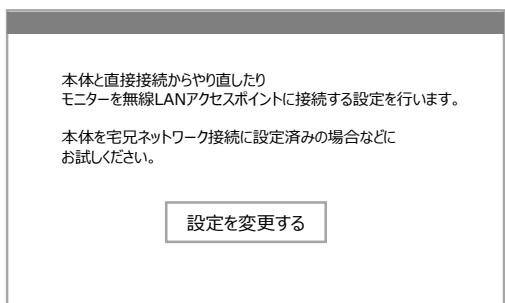
D-HEMS3

モニターソフトバージョンの数字のあたりを画面が切り替わるまで長押しし、手順3へ（「設定」がある場合は、「設定」をタップ）



このあたりを長押しし、手順3へ

2 「設定を変更する」をタップ



3 「本体接続からやり直す」をタップ

D-HEMS3

「本体との接続設定」を3秒間長押し

4 ホームサーバーの電源ボタンを押し、電源ランプ（緑）の点滅が終わるまで待つ

5 ホームサーバーのリンクボタンを5秒以上押し続け、電源ランプ（緑）が点滅するのを確認する

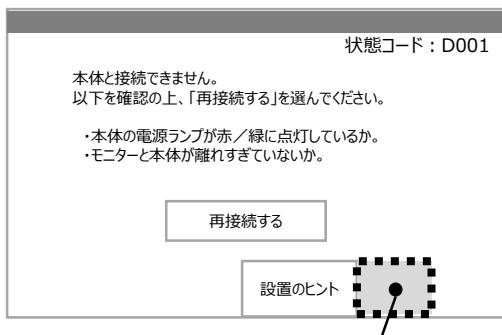
6 モニターの「接続開始」を3秒以上押し続ける

ホームサーバー(本体)とモニターが接続できない

⑦ 直接接続で接続できない（接続コード：D001/D011）（7）

モニターを初期化してからペアリングを再度実施することで改善する場合があります。

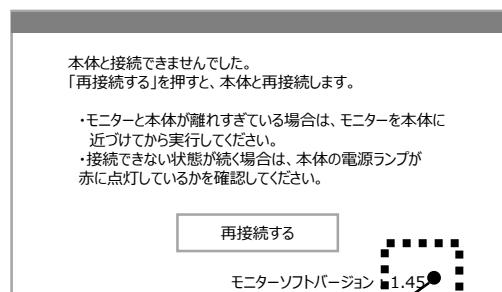
1 「設置のヒント」の右隣りを画面が切り替わるまで長押しする



このあたりを長押しする

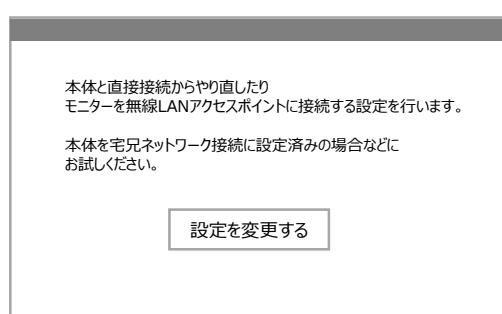
D-HEMS3

モニターソフトバージョンの数字のあたりを画面が切り替わるまで長押しし、手順3へ（「設定」がある場合は、「設定」をタップ）



このあたりを長押しする

2 「設定を変更する」をタップ



3 「モニターの設定を初期化する」を3秒以上長押しする

D-HEMS3

「モニターの初期化」を3秒間長押しする

4 「初期化の実行」をタップ

D-HEMS3

「はい」をタップしたあとモニターの電源を入れ直し、手順7へ

5 モニターの電源を入れ直し、「接続開始」をタップ後1～2分程度待つ

一度接続が失敗するまで待ちます

6 「別の方法を試す」をタップ

7 ホームサーバーの電源ボタンを押し、電源ランプ（緑）の点滅が終わるまで待つ

8 ホームサーバーのリンクボタンを5秒以上押し続け、電源ランプ（緑）が点滅するのを確認する

9 モニターの「接続開始」を3秒以上押し続ける

改善したら

ドアホンと連携していた場合、ドアホンを登録し直す必要があります

改善しない場合

モニターかホームサーバーの無線LANの故障の可能性があります
修理受付窓口までご相談ください

ホームサーバー(本体)とモニターが接続できない

① AP接続で接続できない（状態コード：A001/A011）(1)

ルーター（無線AP）からモニターまで無線LANが届いていない可能性があります。

- 1 モニターをルーター（無線AP）の近くに移動し、モニターの電源を入れ直す

接続できた場合

- ・元の場所に戻り、再度接続できるか確認してください
- ・画面右上の無線LAN受信レベルを確認してください
- ・元の場所でつながらない場合や、受信レベルが低い場合は、無線LANの電波が届きにくい環境です
- ・無線APの設置場所を変える等をご検討ください

② AP接続で接続できない（状態コード：A001/A011）(2)

ルーター（無線AP）の電源を入れ直し、モニターを接続し直します。

- 1 ルーター（無線AP）の電源が入っていることを確認

- 3 壁のHUB電源スイッチを切り、10秒後に入りにする

- 2 ルーター（無線AP）の電源ケーブルを一旦抜き、10秒後に再度挿入する

- 4 「再接続する」をタップ

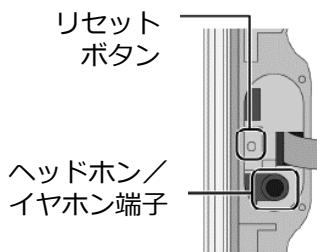
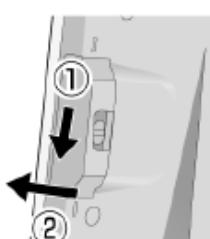
- ・ルーター（無線AP）が起動するまで1～2分程度まってください

③ AP接続で接続できない（状態コード：A001/A011）(3)

モニターをリセットし、ネットワークに接続しなおします。

- 1 モニターのロックつまみを下にスライドし、端子ふたを引き出す

- 2 伸ばしたクリップ等を刺し込んでリセットボタンを押す



- 3 端子ふたを閉め、ロックつまみを上にスライドする

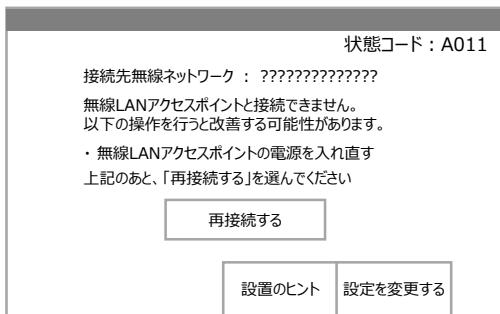
- 4 モニターの電源を入れ直し、接続できるか確認する

ホームサーバー(本体)とモニターが接続できない

④AP接続で接続できない(状態コード:A001/A011)(4)

無線APと接続が安定しない場合、本体直接接続に変更することをおすすめします。

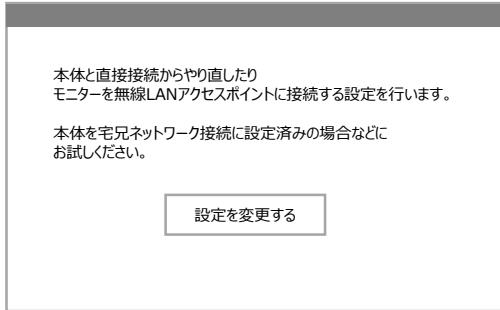
1 「設定を変更する」をタップ



3 「本体接続からやり直す」をタップ

4 ホームサーバーの電源ボタンを押し、
電源ランプ(緑)の点滅が終わるまで
待つ

2 「設定を変更する」をタップ



5 ホームサーバーのリンクボタンを
5秒以上押し続け、電源ランプ(緑)
が点滅するのを確認する

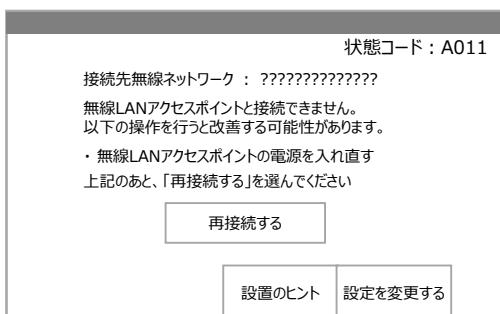
6 モニターの「接続開始」を3秒以上
押し続ける

ホームサーバー(本体)とモニターが接続できない

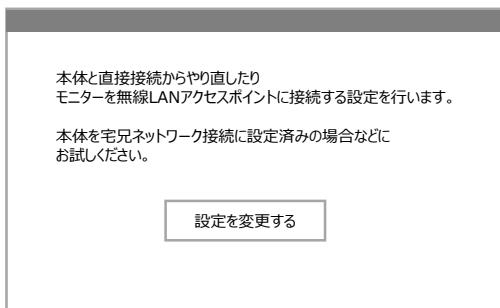
⑤AP接続で接続できない(状態コード:A001/A011)(5)

無線APと接続できないため、本体直接接続に変更する

1 「設置を変更する」をタップ



2 「設定を変更する」をタップ



3 「モニターの設定を初期化する」を3秒以上長押しする

4 「初期化の実行」をタップ

5 モニターの電源を入れ直し、「接続開始」をタップ後1～2分程度待つ

- 一度接続が失敗するまで待ちます

6 「別の方法を試す」をタップ

7 ホームサーバーの電源ボタンを押し、電源ランプ(緑)の点滅が終わるまで待つ

8 ホームサーバーのリンクボタンを5秒以上押し続け、電源ランプ(緑)が点滅するのを確認する

9 モニターの「接続開始」を3秒以上押し続ける

改善したら

- ドアホンと連携していた場合、再度ドアホンを登録する必要があります

改善しない場合

- モニターかホームサーバーの故障の可能性があります
- 修理依頼をお願い致します

テレビが映らない

ホーム画面の「テレビ」をタップした際にテレビ映像が映らない場合は、①～⑤をご確認ください。

① 同軸ケーブルが接続されていない

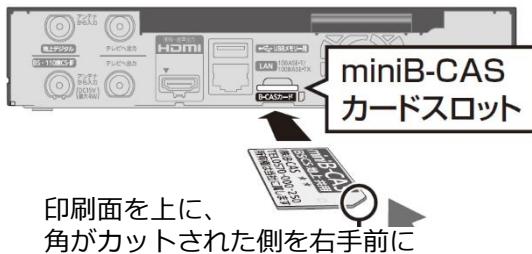
1 ホームサーバーのアンテナから入力と書かれた端子に同軸ケーブルが接続されているか確認する

同軸ケーブルがアンテナや分配器と正しく接続されているかも確認してください。

2 テレビを確認する

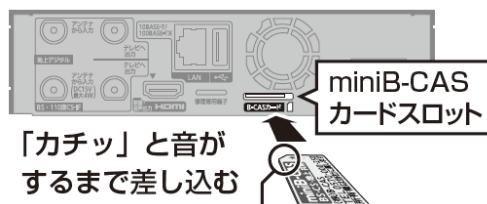
② B-CASカードが正しく挿入されていない

1 ホームサーバーのB-CASカードの向きを確認し、是正する



2 テレビを確認する

D-HEMS3



③ B-CASカードを紛失した

B-CASカードを紛失した場合は、B-CAS社のサイトから再発行を依頼してください。（有償）

<https://www.b-cas.co.jp/>



BS・CS・地上共用ミニカード(赤色)
を再発行依頼する。

④ ホームサーバー（本体）を再起動する

ホームサーバーを再起動することで改善することがあります。

1 ホームサーバー(本体)の電源ケーブルを抜き、10秒後に挿し直す

2 テレビを確認する

テレビが映らない

⑤ケーブルテレビを契約している

1 ケーブルテレビの方式を確認する

ケーブルテレビの伝送方式によってはD-HEMSではテレビが視聴できません。

ケーブルテレビの伝送方式をご確認ください。

地上D B S	パススルー方式 トランス モジュレーション方式	視聴可 視聴不可
C S		視聴不可

- ・ケーブルテレビのCS放送は専用のSTBが必要なため、D-HEMSでは視聴することができません

⑥ひかりTV／光テレビを契約している

1 ひかりTV／光テレビの映像出力方式を確認する

- ・映像用(テレビ用)回線終端装置(V-ONU)、
映像用(テレビ用)回線終端装置内蔵ONU(GV-ONU)
によりテレビ映像を同軸ケーブルで出力できる場合は、
D-HEMSで視聴可能です
- ・映像用回線終端装置がなく、専用チューナーに
LANケーブルで接続する方式の場合は、
D-HEMSではテレビを視聴できません

⑦BS／CS放送（有料放送）が見られない

BS/CS放送の有料放送の視聴はB-CASカードごとに契約が必要です。リビングに設置しているテレビで有料放送が視聴できても、D-HEMSでも視聴できるわけではありません。

D-HEMSのB-CASカードの番号をひかえ、有料放送事業者にサービス契約追加を申請してください。

契約済みの場合は、ホームサーバー(本体)のBS／CSのアンテナから入力用の端子に、同軸ケーブルが接続されているか、同軸ケーブルがBS／CSアンテナに接続されているかご確認ください。

テレビの映像が途切れる

① アンテナレベル／無線電波状態の数値が低い

1 テレビの視聴中に画面をタップする

2 画面下部の
「音声・字幕・画質」をタップ

3 「画質・音質の設定」をタップ

4 「アンテナレベル」をタップし、
アンテナレベルを確認

5 「戻る」をタップ

6 「無線電波状態」をタップし、
受信レベルを確認

- ・アンテナレベルが44未満の場合は、
映像が途切れやすくなります
- ・44未満の場合は、放送波自体が住宅に届きにくい
チャンネルであるか、アンテナや同軸ケーブルが
正しく設置・接続されていない可能性があります

7 ホーム画面に戻り、「設定」を
タップ

D-HEMS3 メニューの「設定」をタップ

8 「テレビ機能設定」をタップ

9 「無線と映像品質の設定」をタップ

10 「無線優先」をタップ

11 テレビを視聴し、
映像が途切れないか確認する

改善しない場合

- ・手順6で、受信レベルが30未満の場合は、
無線中継機（DY-WE20-W）の設置をご検討
ください
- ・受信レベルが30以上の場合、
「②無線の電波が干渉している」（P.26）を
ご確認ください

テレビの映像が途切れる

② 他の機器の無線電波が干渉している

他の機器の無線電波が干渉しており、通信が不安定となっている可能性があるので、無線チャンネルを干渉しにくいチャンネルに変更することで改善する場合があります。

1 ホーム画面の「設定」をタップ

D-HEMS3 メニューの「設定」をタップ

5 「無線拡張設定」を「入」に変更

D-HEMS3 「>」をタップして、100*～140*に
変更する

2 「ネットワーク／無線設定」 をタップ

D-HEMS3 「ネットワーク設定」をタップ

6 「再接続する」をタップ

D-HEMS3 「設定」をタップ

3 「無線設定」をタップ

7 設定を変更しますか？の表示で
「はい」をタップ

再接続が完了するまで数分かかります

4 「無線チャンネル」をタップ

8 テレビを視聴し、 映像が途切れないか確認する

注意事項

無線チャンネルを拡張領域(*マーク付き)に
設定した場合、気象レーダーや航空レーダーの
電波を受信した際に、1～2分程度本体と
接続できなくなることがあります。

改善しない場合

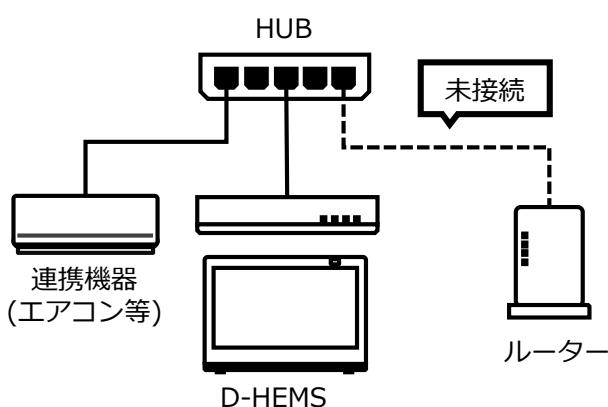
「①アンテナレベル／無線電波状態の数値が
低い」(P.25)の手順6で、受信レベルが30未満
の場合は、無線中継機(DY-WE20-W)の設置を
ご検討ください。

インターネットに接続できない

インターネット契約後、回線が開通してもインターネットにアクセスできない場合、①～⑤の内容をご確認ください。

① ルーター・HUB間のLANケーブル未接続

- 1 連携機器が接続されているHUBとルーターがLANケーブルで接続されているか確認する



- 2 未接続の場合、ルーターを情報ボックスに入れ、LANケーブルを接続する

- ・ LANケーブルはルーターのLANポートとHUBの空いているポートに接続する。

- 3 ルーターの電源を入れ直す

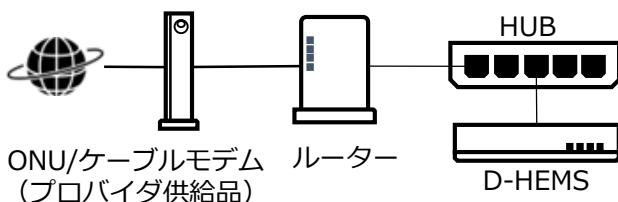
- 4 壁のHUB電源スイッチを切り、10秒後に入りにする

- 5 インターネット接続を確認する

- ・インターネット工事後にルーターの設置が完了しても、ルーターとHUBが接続されていないことがあります
- ・ルーターとHUBが接続されていない場合、スマートフォンからのインターネットアクセスは可能ですが、D-HEMSからのアクセスができません
- ・HUBとルーターが未接続の状態で、D-HEMSをルーターにWi-Fiで接続すると、インターネット接続はできるようになりますが、連携機器との通信ができなくなります。

② ONU～ルーター～HUB間のLAN配線が間違っている

- 1 ONUからHUBの配線を確認し、間違っている場合は是正する



- 2 壁のHUB電源スイッチを切り、10秒後に入りにする

- 3 インターネット接続を確認する

チェックポイント

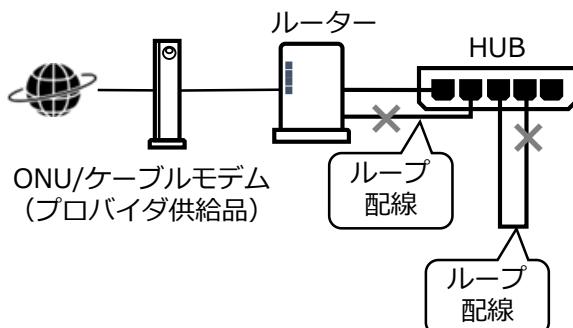
- ・ONU→ルーター→HUBの順番に有線接続されている(ONUとHUBが直接接続されていない)ことを確認
- ・ONUからのLANケーブルは、ルーターのWAN(インターネット)ポートへ差し込む

- ・HUBのランプが点滅していることを確認(点滅していない場合)
 - LANケーブルが確実に差し込まれているか
 - LANケーブルに断線などがないか

インターネットに接続できない

③ LANケーブルが正常に配線されていない

1 ルーターとHUBの配線を確認する



チェックポイント

下記のようなループ接続になるLANケーブルの配線をしていないか確認してください

- ・ルーターとHUBを複数のケーブルでつなぐ
- ・ルーターの2つのポート同士をケーブルでつなぐ
- ・HUBの2つのポート同士をケーブルでつなぐ

2 HUBのLINKランプの点滅で LANケーブルの配線状況を確認する

チェックポイント

- ・HUBのLINKランプが点滅していないポートがないか確認する
- ・LINKランプが点滅していないポートがある場合
 - LANケーブルが確実に挿し込まれているか
 - LANケーブルが接続された機器の電源が入っているか
 - LANケーブルが断線していないか

3 LANケーブルの配線を是正し、 ルーター→HUBの順に電源を入れる

4 インターネット接続を確認する

④ 日付設定が間違っている

1 「設定」をタップ

2 「その他の設定」をタップ

3 「日時設定」をタップ

4 日時が間違っていれば修正する

チェックポイント

- ・年末年始は「年」を間違いやさしい傾向があります

5 インターネット接続を確認する

日付が間違っていた場合は、手順6以降を実施し、計測データを初期化してください。

6 「設定」をタップし 「家電機器設定」をタップ

7 「その他の家電機器設定」をタップ

8 「計測データの初期化」を 3秒以上押す

9 グラフ表示用に保存されている データを全て削除します。 で、「はい」をタップ

インターネットに接続できない

⑤ エリーパワー蓄電池の通信装置・リモコンが通信異常

エリーパワー製蓄電池が設置されている場合、蓄電池の通信装置、リモコンを再起動することで改善することがあります。

「エコレポートの蓄電池・太陽光発電がエラー表示」の「②蓄電池（エリーパワー）の通信装置が正常に通信できていない」(P.11)と「③蓄電池のリモコンが正常に通信できていない」(P.11)を参照し、通信装置、リモコンの再起動を試してください。

⑥ Panasonicのテレビ(VIERA)にLANケーブルが接続されている

宅内にPanasonic のテレビ(VIERA)があり、LANケーブルが接続されている状態で、VIERAのネットワーク設定が「無線LAN」となっていると、宅内ネットワーク全体に影響が出ることがあります。

その場合、LANケーブルを抜くか、ネットワーク設定を「有線（LANケーブル）」に変更する必要があります。

1 VIERAにLANケーブルが接続されていないか確認する

LANケーブルが接続されていた場合は、
VIERAの設定を「有線」にする必要があります。
手順2を実施してください。

3 インターネット接続を確認する

2 VIERAのネットワーク設定を「有線」に変更する

VIERAのリモコンで以下の操作を実施

- ① [メニュー]ボタンを押す
- ② 「ネットワーク設定」を選択
- ③ 「ネットワーク接続」を選択
- ④ 「詳細設定」を選択
- ⑤ 「有線（LANケーブル）」を選択

※操作はモデルによって異なる場合があります
操作が異なる場合は、VIERAのご相談窓口まで
お問い合わせください。

無線 LAN を使用したい場合は、設定を変更せずに
LANケーブルを抜いてください。

エアコン／ガス給湯器／エコキュートが操作できない

① エアコンが通信異常になっている

1 エアコンの電源プラグを抜き、約10秒待ってプラグを挿す

2 エアコンの操作ができるか確認

② ダイキンエアコンが操作できなくなつた

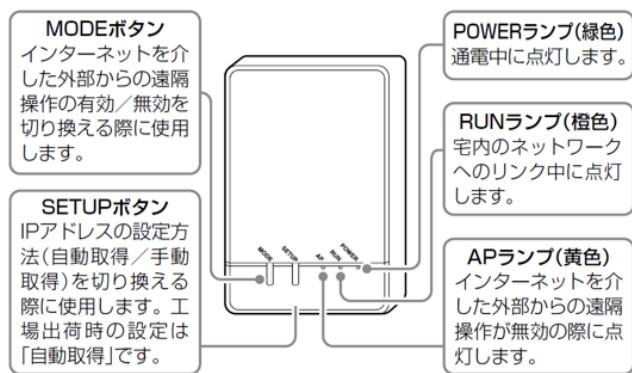
ダイキンのエアコンが複数台ある場合に、そのうちの一部が操作できなくなったというお問い合わせが多発しています。ダイキンエアコンの有線LANアダプターが通信不良になることが原因ですので、アダプターをリセットしてください。

1 エアコンの有線LAN接続アダプターの一番左の(MODE)ボタンを長押しする(2秒間程度)

- APランプが点灯していることを確認

2 再度一番左のボタン(MODE)を長押しする(2秒間程度)

有線LAN接続アダプター [BRP061A41]



チェックポイント

- POWERランプとRUNランプが点灯し、APランプが消灯していることを確認
- 不明点はダイキンの窓口までお問い合わせください。

注意

有線LAN接続アダプターで、MODEボタンの位置にPOWERと誤って印字されているものが確認されています。POWERと書かれても、一番左のボタンを長押ししてください。

③ 機器検索でエアコン／ガス給湯器／エコキュートが見つからない

無線LAN内蔵エアコン／ガス給湯器／エコキュートと連携する際には、事前に各機器をルーター／無線APに接続する必要があります。ルーター／無線APを設置し、各機器の取扱説明書を参照しながら、機器をルーター／無線APへ接続してください。

1 機器をルーター／無線APに接続する

2 D-HEMSの連携機器に登録する

- 操作方法は機器の取扱説明書を確認してください
- 操作が分からぬ場合は、機器メーカーの窓口にお問い合わせください

④ HUBが通信異常になっている

1 壁のHUB電源スイッチを切り、10秒後に入りにする

2 機器操作が操作できるか確認

シャッター、電気錠が操作できない

① IP/JEM-A変換アダプターの設定が間違っている

1 電源ランプが点灯しているか確認

- ・点灯していない場合は、電源ボタンを押す

2 有線LAN/無線LAN切換スイッチが使用したいネットワークと一致しているか確認

- ・LANケーブルを接続しているときは、必ず「有線LAN」を選択する

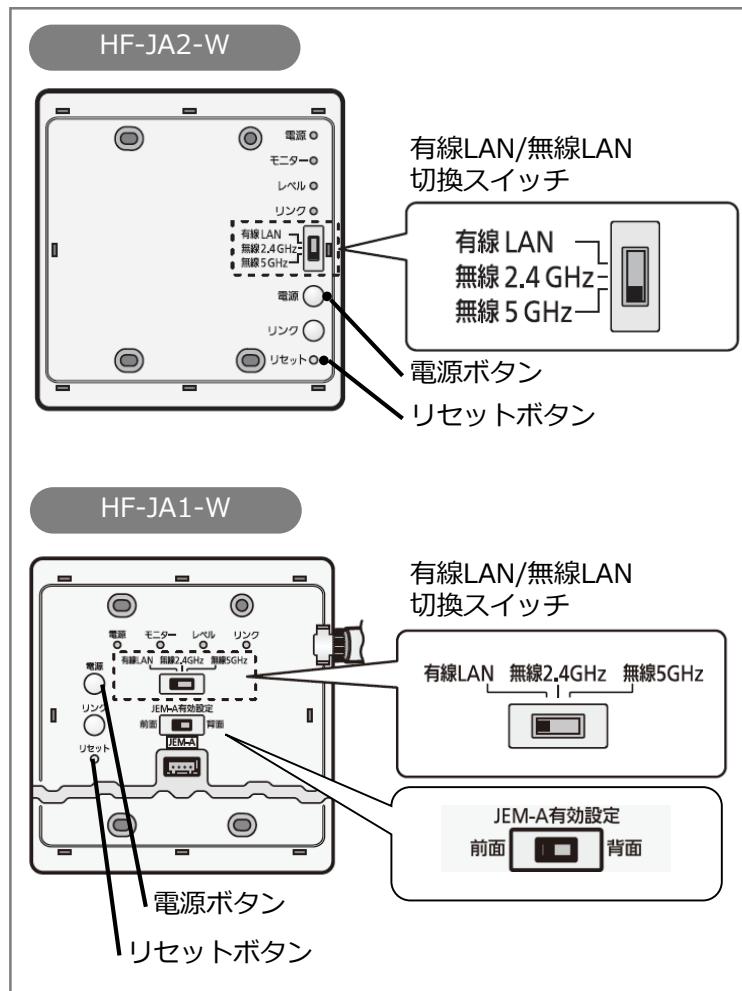
3 (HF-JA1-Wのみ) JEM-A有効設定スイッチが JEM-Aケーブルが接続されている 面と一致しているか確認

チェックポイント

JEM-Aケーブルを背面の端子に接続しているにも関わらず、スイッチが「前面」になっていることが散見されます

4 LANケーブル、JEM-Aケーブルが確実に挿し込まれているか確認

5 [リセット]ボタンを押す



6 D-HEMSから機器操作ができるか確認

② 電気錠が施錠はできるが解錠できない

施錠ができるということは、D-HEMSとJEM-Aアダプターは正常に動作しています。電気錠側の設定が原因ですので、電気錠メーカーへお問い合わせください。

●美和ロック製電気錠 (SMEL-B40D)

- ・「JEM-Aコネクタ(白)」と同形の「施錠入力(黒)」というコネクタがあります
- ・「施錠入力」にJEM-Aケーブルを接続していると、施錠だけ可能となり、解錠ができなくなります

●YKKAP製電気錠操作盤付インターフェースユニット

- ・JEM-Aでの解錠操作を可能にする「HA機器1の解錠可能設定」と「HA機器2の解錠可能設定」が「可」になっているか確認してください
- ・HA機器2の解錠可能設定は出荷時は「不可」に設定されています
- ・HA機器1が空いている場合は、HA機器1へJEM-Aケーブルを接続してください
- ・「解錠可能設定」の操作が分からない場合、操作盤付インターフェースユニットの取扱説明書を参照するか、YKKAPご相談窓口へお問い合わせください

シャッター、電気錠が操作できない

③ 操作できない原因を切り分ける（チェックモード）

HF-JA2-Wでは、D-HEMSからJEM-A機器の操作ができない場合に、JEM-A側に問題があるのか、LAN側に問題があるのを切り分けるためのチェックモードがあります。

1 [電源]ボタンと[リンク]ボタンを同時に3秒間長押しする

チェックモードになり、レベルランプが緑点滅になります。

2 [リンク]ボタンを押して、JEM-A機器の状態が反転するか確認

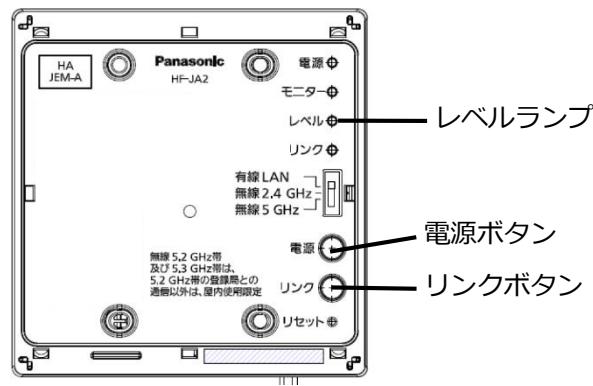
- [リンク]ボタンを押すたびに、開/閉、施錠/開錠の状態が反転します

反転しない場合

- JEM-Aケーブルが正しく接続されているか確認してください
- JEM-A機器側の設定が間違っていないか確認してください

反転した場合

- JEM-A機器側に問題はありません
- LANケーブルが正しく接続されているか確認してください
- HUBやルーター/無線APなどに問題がないか確認してください
- HUBやルーター/無線APの再起動をしてD-HEMSから操作できるか確認してください



3 チェックモードを終了する場合、[電源]ボタンを押す

- 3分間無操作でも自動でチェックモードを終了します

L I N E連携ができない

「LINEでおうちと連携」は以下のサイトを参照し、設定してください。

https://panasonic.jp/support/share2/eww/jp/hnavi/dh_ge_function_line_01.pdf



① iPhoneで L I N E連携ができない

iPhoneをご利用の方で L I N E連携がうまくいかない場合は、下記サイトを参照の上、最初から連携をやり直してください。

https://panasonic.jp/support/hnavi/dh/faq/line_6.html



YouTube が視聴できない

① ブラウザの動作モードがノーマルになっている

- ・YouTube を見るにはブラウザの動作モードを「ライト」に変更がする必要があります
- ・YouTube の全ての動画の視聴は保証していません
- ・YouTube Live は視聴できません



1 ホーム画面の「インターネット」をタップ

2 「WEBブラウザ」をタップ

3 ブラウザ上部の「動作モード」を確認する

ノーマルと表示

- ・動作モードを「ライト」に変更するため、「ノーマル」をタップしてください
- ・「OK」ボタンが表示されるので、タップしてください

ライトと表示

- ・動作モードは「ライト」に設定されているのでそのまままで問題ありません

4 ブラウザ上部の「URL入力(https...)」をタップし、下記URLを入力する

<https://m.youtube.com>

5 YouTubeの画面が表示されたら、「ブックマーク追加(☆+)」をタップ

- ・以降「ブックマーク(☆)」をタップすると視聴可能なYouTubeにアクセスできます

ホームサーバー(本体)のランプが点灯／点滅している

本体のランプが点灯／点滅しているときは、以下の項目を確認してください。

ホームサーバー（本体）のランプの状態確認

本体ランプの状態			原因	対策
お知らせ	ダウンロード	録画		
消灯 ○	点灯 ●	消灯 ○	ダウンロード実行中 または ソフトウェアの更新中	<ul style="list-style-type: none">「ダウンロード」ランプ消えるまで、本体を操作することはできません。故障の原因となりますので、絶対に電源コードを抜かないでください。
点灯 ●	消灯 ○	点灯 ●	本体の内部温度の上昇 (安全のため動作停止中)	<ul style="list-style-type: none">ランプが消えるまで(約5分間)お待ちください5分待ってもランプが消えない場合、本体の【電源】ボタンを押し、電源を切／入してくださいできるだけ風通しのよいところに設置し、背面の内部冷却ファンや底面の吸気孔をふさがないでください
点灯 ●	点滅 3回 繰り返し ○	点灯 ●	本体の内部温度の上昇 (安全のため動作停止中)	<ul style="list-style-type: none">ランプが消えるまで(約5分間)お待ちください5分待ってもランプが消えない場合、本体の【電源】ボタンを押し、電源を切／入してくださいできるだけ風通しのよいところに設置し、背面の内部冷却ファンや底面の吸気孔をふさがないでください
点灯 ●	点灯 ●	点滅 ○	本体が正常に動作していない	<ul style="list-style-type: none">ランプが消えるまで(約5分間)お待ちください5分待ってもランプが消えない場合、本体の【電源】ボタンを押し、電源を切／入してくださいそれでも症状が変わらない場合は、修理を依頼してください
点灯 ●	消灯 ○	点滅 ○	本機の動作に異常が確認されたため、正常に戻すための復旧動作中	<ul style="list-style-type: none">ランプが消えれば使えます消えない場合は、修理を依頼してください
点灯 ●	点滅 3回 繰り返し ○	点滅 ○	内部冷却用ファンが停止	<ul style="list-style-type: none">ランプが消えるまで(約5分間)お待ちください5分待ってもランプが消えない場合、本体の【電源】ボタンを押し、電源を切／入してくださいそれでも症状が変わらない場合は、修理を依頼してください
点灯 ●	点滅 ○	点灯 ●	アンテナ電源の異常	<ul style="list-style-type: none">アンテナケーブル内で芯線と編組線が接触していないか確認してください
2回 点滅 ○	消灯 ○	消灯 ○	本体の無線接続の準備ができていない (【リンク】ボタンを押したとき)	<ul style="list-style-type: none">しばらく待ってから【リンク】ボタンを押してくださいモニターが無線接続済みの場合でも2回点滅します

よくある質問

質問	回答
モニターが充電できない	モニターと充電器の充電端子に汚れがついていないか確認してください。充電端子は綿棒のようなもので定期的に掃除をして頂く必要があります。
インターネット閲覧中にブラウザが勝手に終了する	D-HEMSに搭載しているブラウザは限られたメモリ資源を使ったテレビ用のブラウザであり、スマートフォンほどの性能がありません。サイトによっては表示できず、強制終了することがあります。
施工が完了したが、グラフが表示されない	グラフはデータが蓄積されたものから順に表示されるようになります。施工後1時間程度たってから確認してください。時間がたっても表示されない場合は、日時を間違って設定した可能性があります。以下の手順で計測データを初期化してください。 設定 → 家電機器設定 → その他の家電機器設定 → 計測データ初期化
停電後、エコレポートが正常に表示されなくなったり	停電後は宅内のネットワークが安定しないため、2時間程度エコレポートが正常に表示されないことがあります。時間を置いて再度確認してください。HUBの電源を入れ直すことですぐに改善する場合もあります。
分電盤にエラー（F31等）が表示されている	分電盤の相談窓口にお問い合わせください
機器からのお知らせに機器エラー・警告が表示されている	機器からのお知らせは、接続機器から通知されているエラーをそのまま表示しています。エラーの内容については、機器メーカーにお問い合わせください。
天気予報が更新されない	天気予報更新時間にインターネット接続が切れていると更新されないことがあります。 安心アラート → 設定 → ①地域設定で地域を選択しなおすと、すぐに天気予報が更新されます。
英語表示はありますか	表示は日本語のみです
「新しい機器が見つかりました」の表示が消えない	新しく設置したエアコンの電源を抜き差ししてください。 解決しない場合は、弊社窓口へお問い合わせください。
無線中継機の施工がうまくいきません	無線中継機とホームサーバー（本体）を接続する際は、モニターの電源を切ってください。また無線中継機に有線LANは接続しないでください。 階の違う場所を中継したい場合、無線中継機は階段など電波が通りやすい位置に設置すると、接続性があがります。 またホームサーバー（本体）、モニターと中継機の間には、床暖房やエレベーター、ユニットバスなど金属でできた製品を挟まないように設置位置を工夫するよう設置位置を工夫してください。 中継機を使用してもうまくいかない場合、D-HEMS4ではモニターを無線APに接続する方法で対応することも可能です。 (手順) ① ルーター／無線APがHUBにつながっていることを確認する（接続位置はP.5を参照） ② 設定 > ネットワーク／無線設定 > 詳細設定を選択 ③ 接続方法の変更 > その他を選択（その他がない場合は④へ） ④ 接続方法③を選択し、「次へ」をタップ ⑤ ルーター／APとの接続設定をする